

第47回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 26 日 (土) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】 〈Aコート〉

男子 第1試合 9:30	横田高等学校	8	$\begin{pmatrix} 7 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	伊予高等学校
男子 第2試合 11:20	沼宮内高等学校	14	$\begin{pmatrix} 6 & - & 0 \\ 8 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	愛知産業大学工業高等学校
男子 第3試合 13:10	岐阜総合学園	4	$\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 1 & - & 3 \end{pmatrix}$	3	飯能南高等学校
男子 第4試合 15:00	山梨学院大学附属高等学校	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 2 SO 4	2	丹生高等学校

〈Bコート〉

男子 第1試合 9:30	天理高等学校	5	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	伊万里商業高等学校
男子 第2試合 11:20	立命館高等学校	1	$\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$ 1 SO 3	1	清水国際高等学校
男子 第3試合 13:10	修明高等学校	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 7 \\ 0 & - & 8 \end{pmatrix}$	15	伊吹高等学校
男子 第4試合 15:00	川棚高等学校	1	$\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	2	今市高等学校

【各試合の結果・詳細】

Aコート 男子 第1試合

$$\text{横田高等学校 } 8 \begin{pmatrix} 7 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix} 0 \text{ 伊予高等学校}$$

<得点>

横田 : 6分 平田、8分 大塚、9分 藤原、11分 吉川大、14分 藤原、20分 吉川拓、29分 吉川、65分 藤原
伊予 :

<戦評>

横田高等学校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから横田が攻め込む。1分横田はPCを取得するも得点には結びつかない。6分に再び横田がPCを取得。#8平田のドラッグシュートが決まり先制点を挙げる。8分、9分と横田が立て続けに得点し、3-0とする。11分、横田はPCを取得。伊予高等学校#1GK野井の好セーブにシュートを阻まれるも、横田#10吉川大がリバウンドを決め4-0と点差を広げる。14分、横田#6藤原がリバースシュートを決め5-0とする。反撃したい伊予は、粘り強い守備から#10濱田のドリブル突破で相手陣地に攻め込むも、得点には結びつかない。20分横田#14吉川拓がタッチシュートを決め6-0とする。29分、横田が立て続けにPCを取得。#10吉川大がブッシュシュートを決め7-0と大きくリードして前半戦を折り返した。

後半戦が開始。一点が欲しい伊予は開始早々#7岩本のドリブル突破で果敢に攻め込むも得点には至らない。53分、伊予はPCを取得するも得点には結びつかない。横田のペースで試合は進み、65分、横田#6藤原のヒットシュートが決まり8-0とする。そのまま試合が終了し、8-0で横田が二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	松本 豊成	アンパイア	穴井 孟司
ジャッジ	遠藤 博行・熊崎 里奈		山田 憲美

Aコート 男子 第2試合

$$\text{沼宮内高等学校 } 14 \begin{pmatrix} 6 & - & 0 \\ 8 & - & 0 \end{pmatrix} 0 \text{ 愛知産業大学工業高等学校}$$

<得点>

沼宮内 : 5分 田村、12分 中花、14分 田村、25分 花澤、26分 岩崎、29分 岩崎、37分 滝口、40分 笈口、44分 岩崎、48分 花澤、56分 大村、58分 岩崎、59分 岩崎、68分 岩崎
愛知産業 :

<戦評>

愛知産業大学工業高校のセンターパスにより前半戦が開始。5分、沼宮内高等学校は勢いよく攻め込みPCを取得。#2田村のドラッグシュートにより先制点を挙げる。12分、沼宮内はPCを取得。#5中花のドラッグシュートが決まり2-0とする。14分、再びPCを取得した沼宮内は、#2田村がドラッグシュートを決めて3-0とする。愛産大工もチャンスを作ろうと果敢に攻め込むも、得点には至らない。勢いを増す沼宮内は、25分#3花澤、26分、29分、#10岩崎、が得点を決めて、6-0と沼宮内が大きく点差を広げて前半戦を折り返した。

後半戦が開始される。沼宮内ペースで試合は進み、37分、#13滝口が決め7-0とする。一点が欲しい愛産大工は38分にPCを取得するも、得点には至らない。その後、立て続けに沼宮内が得点し、6得点と大きく点差を広げ、13-0とする。60分、愛産大工はPCを取得するも得点には結びつかない。68分、沼宮内#10岩崎が得点し、14-0で沼宮内が二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	刈谷 和代4	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	鳶木 勝・武藤 崇文		我妻 順子

Aコート 男子 第3試合

$$\text{岐阜総合学園} \quad 4 \left(\begin{array}{cc} 3 & - 0 \\ 1 & - 3 \end{array} \right) 3 \quad \text{飯能南高等学校}$$

<得点>

岐阜総合 : 6分 縣、11分 若松、26分 長崎、42分 若松
飯能南 : 44分 藤島、65分 国本、67分 小嶋

<戦評>

飯能南高等学校のセンターパスにより前半戦が開始。6分、岐阜総合学園#9縣がドリブル突破からブッシュシュートを決め、先制点を挙げる。岐阜総合のペースで試合は進む。11分、岐阜総合#5若松のヒットシュートが決まり2-0とする。飯能南も果敢に攻めるが、岐阜総合の堅い守備により得点には繋がらない。26分、岐阜総合#4鈴木 of センタリングを#11長崎がタッチで合わせ、追加点を挙げる。3-0と岐阜総合リードで、前半戦を折り返した。

後半戦が開始。試合は岐阜総合のペースで進む。42分、岐阜総合はPCを取得し、#5若松のスィープシュートが決まり、4-0とする。44分、飯能南#5藤島がドリブル突破からシュートを決め、一点を返す。追いつきたい飯能南は相手陣地に果敢に攻め込み、65分、#11国本がこぼれ球を冷静に決め4-2とする。67分、波に乗った飯能南はPCを取得。#9小嶋がリバースタッチを決め4-3とし、一点差に詰め寄る。飯能南は粘り強さを見せ、果敢に攻めるもそのまま試合は終了し、4-3で岐阜総合が二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	松本 豊成	アンパイア	福山 秀人
ジャッジ	辻 幹彦・熊崎 里奈		穴井 孟司

Aコート 男子 第4試合

$$\text{山梨学院大学附属高等学校} \quad 2 \left(\begin{array}{cc} 1 & - 1 \\ 1 & - 1 \end{array} \right) 2 \quad \text{丹生高等学校}$$

2 SO 4

<得点>

山梨学院大附属 : 32分 山口、44分 片山
丹生 : 16分 岡野、69分 青山

<戦評>

山梨学院大学附属高等学校のセンターパスにより前半戦が開始。開始早々に丹生高等学校がPCを取得するも得点には至らない。その後、スクープで前線を狙う空中戦が続くが、両チーム粘り強い守備を見せる。16分、丹生#11岡野がブッシュシュートを決め、先制点を挙げる。山梨学院大附属も果敢に攻め上がり、20分にPCを取得。丹生DFが死守し、得点には至らない。32分、山梨学院大附属が再びPCを取得。#5山口のブッシュシュートが決まり、1-1の同点で前半戦を折り返した。

後半戦が開始。38分、山梨学院大附属はPCを取得するが、惜しくもゴールを外れる。攻守の切り替えの激しさが増す中、44分、山梨学院大附属#2片山がリバースシュートを決めリードする。対する丹生も果敢に攻め、連続でPCを取得。69分#7青山のヒットシュートが決まり、2-2の同点でSO戦に入る。

丹生が先行でSO戦開始。丹生#7青山、山梨学院大附属#8高橋が互いに決める。2人目丹生#13谷川、山梨学院大附属#10橋本は互いに決める。3人目丹生#10爲國は決めるも、対する山梨学院大附属は惜しくもゴールには至らない。4人目丹生#11岡野がPSを取得し、#9渡辺がしっかりと決める。山梨学院大附属#3井上はアゲインを取るが、惜しくもゴールとはならず、4-2で丹生が二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	刈谷 和代	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	重森 誠・武藤 崇文		渡邊 道彦

Bコート 男子 第1試合

$$\text{天理高等学校} \quad 5 \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 4 & -0 \end{pmatrix} \quad 1 \quad \text{伊万里商業高等学校}$$

<得点>

天理 : 25分 深見、38分 永吉、52分 竹林、55分 霧下、69分 永吉
伊万里 : 23分 古川

<戦評>

天理高等学校のセンターパスにより試合が開始される。5分伊万里高等学校がPCを取得するもGKに阻まれる。天理も9分にPCを取るが伊万里のディフェンスに阻まれる。天理はその後も攻め続けるが得点につながらない。一進一退の攻防が続く中、22分に伊万里がPCを取得し、#2古川がドラッグシュートで先制する。追いつきたい天理は25分、#5深見がドリブルで切り込みリバースシュートで得点し同点に追いつく。勢いに乗る天理は29分にPCを取得するが伊万里の堅いディフェンスにより得点することができない。同点で前半戦を折り返した。

伊万里のセンターパスにより後半が開始された。38分に天理#9永吉がリバースシュートをあざやかに決め逆転した。そのまま天理ペースで試合が進み、天理が52分#3竹林がタッチシュートを決め伊万里を突き放す。55分天理#2霧下がPCを決め4点目をあげる。伊万里も天理陣内に攻め込みPCを取得するも得点することができない。天理は69分に#9永吉が得点し、5-1で天理が二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	長屋 恭一	アンパイア	細川 裕司
ジャッジ	辻 幹彦・松原 葉子		石橋 徹也

Bコート 男子 第2試合

$$\text{立命館高等学校} \quad 1 \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -0 \end{pmatrix} \quad 1 \quad \text{清水国際高等学校}$$

1 SO 3

<得点>

立命館 :
清水国際 :

<戦評>

清水国際高等学校のセンターパスにより試合が開始される。立ちあがり立命館高等学校ペースで試合が進む。2分、8分と立て続けにPCを取得するも得点には至らない。10分清水国際#11小野田がヒットシュートを決め、1-0で清水国際がリードする。その後、互いにチャンスを作るも得点することができず前半戦を折り返した。

後半が開始された。勢いに乗る清水国際はチャンスを作るが得点することができない。最後の力を振り絞って立命館が果敢に攻め、69分#9奥野がプッシュシュートを決め同点とする。そのまま後半戦が終了しSO戦へと突入する。SO戦の結果、3-1で清水国際が勝利し二回戦へとコマを進めた。

テクニカルオフィサー	武部 直美	アンパイア	柳田 敏行
ジャッジ	重森 誠・梶田 賢二		伊藤 幸子

Bコート 男子 第3試合

修明高等学校 0 $\left(\begin{array}{c} 0 - 7 \\ 0 - 8 \end{array} \right)$ 15 伊吹高等学校

<得点>

修明 :
 伊吹 : 8分 清水、9分 太田、11分 清水、17分 小寺、18分 清水、22分 森川、26分 笹木、
 40分 太田、44分 清水、48分 清水、51分 児玉、54分 野村、57分 笹木、59分 児玉、
 61分 山下

<戦評>

修明高等学校のセンターパスにより前半が開始された。立ち上がりから伊吹高等学校が攻め込む。8分伊吹がPCを取得。#9清水がフリックシュートを決め先制点を挙げる。9分、11分と伊吹が立て続けに得点し、3-0とする。17分、伊吹がPCで得点し、4-0と点差を広げる。修明は、ディフェンスからのロングボールで果敢に攻めるが伊吹の堅い守備に阻まれる。伊吹は18分、22分、26分と得点を追加し7-0とリード、そのまま前半戦を折り返した。
 後半戦が開始された。立ち上がり一進一退の攻防が続くが得点にはつながらない。40分伊吹#2太田が得点し、8-0とする。42分修明はPCを取得するが、伊吹ディフェンスの好セーブに決めることができない。44分伊吹はPCを取得。#9清水が決め9-0とする。その後も伊吹の猛攻は続き、48分#9清水、51分、59分#7児玉、54分#13野村、57分#8笹木、61分#山下が得点。15-0で伊吹が勝利し二回戦へコマを進めた。

テクニカルオフィサー	長屋 恭一	アンパイア	原口 淳一
ジャッジ	遠藤 博行・松原 葉子		田邊 伸雄

Bコート 男子 第4試合

川棚高等学校 1 $\left(\begin{array}{c} 0 - 2 \\ 1 - 0 \end{array} \right)$ 2 今市高等学校

<得点>

川棚 : 45分 富田
 今市 : 3分 吉新、15分 吉新

<戦評>

川棚高等学校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がりから今市高等学校が攻め込む。3分今市はPCを取得。#10高橋が落ち着いて得点を決め先制点を挙げる。勢いに乗る今市は15分にPCを取得。#2西岡がフリックシュートを決め、2-0とする。18分今市はPCを取得。#11江田がディフェンスをかわしシュートを打つも、川棚GK#1長岡の好セーブによりシュートを阻む。反撃したい川棚は粘り強い守備から#3福本のドリブル突破で相手陣内に攻め込むも、得点にはつながらない。前半終了間際、今市がPCを取得。得点をあげることができず、2-0と今市がリードし前半戦を折り返した。
 後半戦が開始された。開始早々、川棚は#9井福のドリブル突破で果敢に攻め込むも得点には至らない。44分今市はPSを取得するも、得点を決めることができない。反撃したい川棚は、45分#7富田がブッシュシュートを決め、2-1となる。勢いに乗る川棚はドリブルで攻め込むも今市の粘り強い守備に阻まれる。後半終了間際、川棚はPCを取得するも得点を決めることができず、このまま試合が終了。2-1で今市が勝利し二回戦へとコマを進めた。

テクニカルオフィサー	武部 直美	アンパイア	原田 竜平
ジャッジ	蔦木 勝・梶田 賢二		藤原 真田美

明日の組み合わせ <Aコート>

第1試合 女子 9:30	岐阜各務野高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	不来方高等学校
第2試合 女子 11:20	北海道江別高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	立命館高等学校
第3試合 女子 13:10	小国高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	天理高等学校
第4試合 女子 15:00	岐阜総合学園	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	石動高等学校
<Bコート>					
第1試合 女子 9:30	今市高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	横田高等学校
第2試合 女子 11:20	羽衣学園高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	松山南高等学校
第3試合 女子 13:10	川棚高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	飯能高等学校
第4試合 女子 15:00	玄界高等学校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	三沢高等学校